

山口学芸大学 学修成果の評価に関する実施方針(アセスメントプラン)

「アセスメントプラン」とは、学修成果・教育成果の評価について、その目的や実施体制、実施方法などについて定めた学内の方針です。

山口学芸大学では、3つのポリシー(ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー)にもとづき、授業科目レベル、学部・学科(教育課程)レベル、大学(機関)レベルの3段階で、学修成果・教育成果の達成状況を検証する方法を定めています。また、本アセスメントプランをより実質化するため、測定・検証等の詳細な方法を、別途申告に定めています。

1. アセスメントの目的

カリキュラムを中核として本学が提供する学修機会を通じた学修成果・教育成果を可視化し、総合的な点検・評価を継続的に行うことで教育の内部質保証を実現する。

2. 実施体制

- (1) 学修成果・教育成果を総合的に点検・評価する組織は、教育課程委員会とする。
- (2) 複数の情報を組み合わせた多角的な把握・可視化のため、自己点検・評価委員会のIR部会が支援する。

3. 実施方法

- (1) 授業科目レベル、学部・学科(教育課程)レベル、大学(機関)レベルについて、次表に示す評価指標を関係部署が定期的かつ継続的に測定し、解釈・分析することで、自己点検・評価活動の一環とする。大学レベルについては、大学全体の教学運営に関する事項(学位プログラム関連を除く)を対象とし、自己点検・評価委員会で検証する。
- (2) 学生が卒業時にディプロマ・ポリシーを満たす人材になったかどうかの検証(人材養成の機能性)に重点を置き、3つのポリシーの適切性についての点検を行う。

4. 評価指標と定期的な測定・検証

測定・評価 単位 レベル	前期	後期	年度内・年度終了後
授業科目レベル	◎授業アンケート ○授業外の学修時間 ○当該授業科目の単位取得率 ◎成績分布	◎授業アンケート ○授業外の学修時間 ○当該授業科目の単位取得率 ◎成績分布	
学部・学科(教育課程)レベル	○授業アンケート ○授業外の学修時間	○授業アンケート ○授業外の学修時間	○退学率 ○入学者選抜区分毎の退学率 ○学位授与者数・学位授与率 ○卒業率(修業年限内) ◎就職率 ◎専門領域への就職率及び進学率 ◎教員採用試験の合格率・合格者数 ○資格・免許の取得率・取得者数 ○年間単位取得状況 ○成績分布(GPA) ○入学者選抜区分毎の成績分布(GPA) ○学生生活アンケート ◎卒業生アンケート ◎就職先アンケート ◎学修ポートフォリオ(履修カルテ)
大学(機関)レベル	建学の精神や教育理念の涵養、施設設備・厚生補導等の学生支援の整備充実に関する事項は自己点検・評価委員会において検証する。		○退学率(経済的理由・進路変更) ○学生生活アンケート

※授業科目レベルの評価指標は、授業科目ごとの達成状況を測定

学部・学科(教育課程)レベルの評価指標は、学位プログラムの達成状況を測定

大学(機関)レベルの評価指標は、大学全体の教学運営(学位プログラム関連を除く)の達成状況を測定

◎:特に重きをおく評価指標